

通所リハビリテーション関越中央

01

時期を選ばない 一体的なリハビリ テーションの提供

- ・入院中から通所（長時間・短時間）や訪問と、ご利用者様の病態や回復程度に合わせて同じ場所で、同じリハチームで、どの時期でも提供できる体制が整っています。その為、当院退院から利用開始までのタイムラグが解消されます。
- ・また、「長時間と訪問リハの併用」や「退院直後は訪問リハで」「3カ月後は通所リハで」といった様々な組み合わせでご利用ができます。

02

リハ専門職が 相談員 として常駐

- ・利用開始前の相談からリハ専門職が関わることで、身体・ADL・環境の調査を行い、必要なリハビリテーションをご提案することができます。
- ・利用開始もスムーズに行うことができます。

03

心大血管疾患 リハ、呼吸器リハ、 がんリハの 経験者が対応

- ・整形疾患、脳血管疾患はもちろんのこと、心臓リハ、呼吸器リハ、がんリハを経験したスタッフがいますので、複合的な疾患を持つ方にも対応可能です。
- ・また、病院内には管理栄養士、薬剤師、臨床工学技士など多くの医療職種がおりますので、様々なご相談に対応できます。



事業目的



- (1)地域の要支援・要介護の方がリハビリが必要な時に必要な時間、必要な方法でリハビリテーションを提供します。
- (2)個別の生活課題に対して医学的な根拠を元に、個別の計画を作成し、その人がその人らしく生活が送れるよう支援します。



栄養管理



- ・当事業所にはおやつの時間はありません。その人に合わせた栄養補助食品を運動時、運動後に摂取して頂きます。
- ・食事についても栄養科と連携し、細かな栄養の調整が可能です。

～ 1 日で行える内容～

- ・当事業所では決まった過ごし方はありません。利用前にリハ専門職がアセスメントを行い、必要な**時**、必要な**場所**で、必要な**形態**で、必要な**職員**が関わります。
- ・リハビリテーションの**効果が少しでも上がるような**過ごし方の提案をさせていただきます。

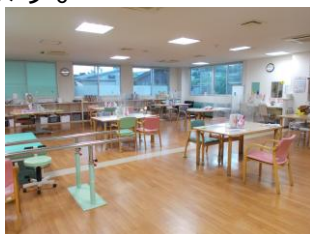


リハビリテーション会議を実施し、共有意思決定支援（Shared Decision Making : SDM）の手法を大切にしていきます。

下記の内容をワンフロアで完結できるので、感染リスクも軽減できます。

④自主スペース・リハスペース

運動を自主的に行うスペースも確保し、いつでもリハビリテーションを行える時間を作ります。また、短時間の通所リハは今よりもスケールアップし、リハビリテーション室で行います。



③休憩場

疲れた時に少し休む場所も確保しています。お昼寝の場所はありません。



①お風呂

着替えの仕方や浴槽の入り方、洗体についてなどを実際に練習します。



②生活動作練習

食後にはご自身で下膳していただいたり、洗濯物干しなどの日常生活動作の練習も行います。



⑤言語聴覚室

言語聴覚療法の専用室もあります。嚥下検査も病院と協力し、行える体制になっています。



開所日	月曜日～金曜日(土日祝日 年末年始休み)
営業時間	9:00～15:15
定員	6～7時間 25名 1～2時間 15名×2クール
ご利用料金	別紙参照
送迎範囲	当院より8km圏内※曜日により8km以上でも対応できる場合があります
事業所番号	1011510128



医療法人 関越中央病院

通所リハビリテーション関越中央

電話027-373-5115(代) Mail: reha@kanetsu-hospital.com FAX: 027-372-2829

担当者 津久井亮 狩野和子

